

質問回答

2016年1月18日

「タジキスタン国航空管制能力強化プロジェクト」

(公示日:2016年1月6日/公示番号:151096)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P.14 5 (3) 1)	別途公募予定の「業務調整/研修計画」専門家の現地業務は、R/D の Tentative Plan of Operations よりプロジェクト実施期間の現地活動期間である33ヵ月と考えてよろしいでしょうか。	33ヵ月での派遣を予定していますが、派遣手続きの関係上、多少短くなる可能性はあります。
2	同上(関連)	「業務調整/研修計画」専門家と協力し、または調整し、研修及び訓練の適切な実施を計画するため、「業務調整/研修計画」専門家の業務内容の概略を教えてください。	既に募集は終了していますが、公募時の情報は下記 URL に記載されています。 http://partner.jica.go.jp/recruitdetailsubscription?id=a0T5F0000L9erjUAB&mode=DETAIL&retURL=%2Fapex%2FRecruitSearchForPrsn
3	P.15 5 (5) 2)	「業務調整/研修計画」専門家はプロジェクト運営支援のために事務員及び必要に応じて通訳を雇用するとありますが、本プロポーザルではこれらの雇用に係る経費を要しないという理解でよろしいでしょうか。	基本的に業務は英語で実施することを想定していますが、必要に応じて「業務調整/研修計画」の専門家が通訳を雇用します。また TAN 内部にも英語の通訳が可能な人材もいるため、本プロポーザルで通訳雇用経費の計上は不要です。
4	P.19 6 (3) 3-5、3-6	OJT を実施するモデル空港は、あらかじめ何力所かを想定されているのでしょうか。もし、特定されれば空港名も教えてください。	1 空港です。場所は特定していません。

[テキストを入力]

5	同上	飛行方式設計のためには、基本データの収集として WGS84 測量や障害物調査が必要となる可能性があります。タジキスタン側にこれらを実施する能力があるものと想定してプロポーザルを作成してよろしいでしょうか。	設計に必要なデータはタジキスタン側が用意します。
6	同上	飛行方式設計に必要なツール(PC 及び CAD ソフトまたは専用ソフト)は TAN において整備されているものとして研修に当たってよろしいでしょうか。	設計ツールの使用は想定していません。設計する飛行方式は、性能準拠型ではなく、地上設置の航空保安無線施設を用いた従来型飛行方式です。
7	P.14 5 (3) P.16 - P.19 6 (1)、(2)、(3)	第三国での研修について、研修実施スケジュールについて、速やかに受入研修機関との調整を開始することとあり、さらに研修コースの確認、研修員の選定等を支援することを求められていますが、専門家が必要に応じて研修機関を訪問し、コースの実況を評価監察することは、経費見積上で想定されているでしょうか。	コンサルタント専門家による訪問は想定していません。必要に応じて「業務調整/研修計画」専門家が訪問します。
8	P.13 (2) 1)上位目標の第 2 項	上位目標の指標の 2 番目として「タジキスタンの航空管制業務に係る不安全事象発生率が減少する。」とあるが、RD 添付の PDM では「The contingency plan and SMS for ATC have been kept in operation.」となっています。どちらが正しいのでしょうか。	業務指示書の「タジキスタンの航空管制業務に係る不安全事象発生率が減少する。」が正しいものです。R/D の記載事項については訂正します。
9	P.19 (4) 1)他	Monitoring Sheet 及び Monitoring Sheet 及びはどのような様式、ページ数を想定したら良いのでしょうか。	Monitoring Sheet Summary にはプロジェクト進捗や成果、懸案事項・課題を記載していただきます。Monitoring Sheet I 及び II は PDM、PO を更新していく形で作成することになります。様式についてはプロジェクト開始後に JICA から共有する

[テキストを入力]

			予定です。
10		次は誤植と思われます。 P.18 2-2-3 …フェーズ4 フェーズ3	該当箇所をフェーズ3に訂正します。

以上

[テキストを入力]